

授業科目	＊キリスト教学(新約聖書)					単位	2	
履 修	必修	関連資格	保育士			ナンバリング	WE10102J	
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-1			
担当教員	永町 友恵							
授業概要	西南女学院の建学の精神、「感恩奉仕」は、キリスト教、つまり聖書に基盤を置いています。また近代文明の基礎を作った西欧文明は、聖書の思想を基にしております。そのように聖書は世界の文化や科学技術に大きな影響を与えました。実は聖書は日本のベストセラーでもあります。授業では実際に聖書を読んで、聖書の内容に触れていきます。その聖書の手引きとして、早わかり聖書ガイドブックも併せて用います。また聖書を通して、神とは何か、人とは何か、そして自分とは何者かを考え、自分の生きる目的を探りましょう。そして人と人との関係についても考えることができるのです。福祉、音楽、絵画、文学などにも聖書とのつながりがあります。この学びを通して単なる講義ではなく、私たちの生き方に関わる聖書の真理について、共に考えていきましょう。							
学生が達成すべき行動目標	1.聖書を読む。2.疑問や問いを持つ。3.自分自身(福祉)に関わることとして、考える。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	56	24	14	6	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	0	56	24	14	6	0	100	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
予習として、毎回の聖書箇所、テキストの該当部分を読み、自分なりの感想、疑問をもつ。また、わからない言葉などがあったら、自分で調べておく。授業中に、その感想や疑問を自発的に発言し、クラス内のみんなと共有して、考える。さらに、福祉という視点からの聖書の読みを探っていく。また、自発的な発言が苦手な場合は、メモのような形で構わないので、提出する。復習として、聖書をもう一度読み、理解を深める。レポートの執筆のためにしっかりと準備、十分な時間を用いる。チャペルの感想を提出する。				予習として、毎回の聖書箇所、テキストの該当部分を読み、自分なりの感想、疑問を持つ。授業中、クラスのメンバーの発言に耳を傾ける。復習として、聖書をもう一度読む。レポートの提出期日を守る。チャペルの感想を提出する。教会の礼拝に参加して、そのレポートを提出する。				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	新約聖書について	講義	新約聖書の目次のページ、早わかり聖書ガイドブックp18～19、212～218を読む。	30
2	イエス・キリストの誕生	講義	マタイによる福音書 1 章 1～24 節&2 章 1～16 節、ルカによる福音書第 1 章 26～38 節、2 章 1～38 節、ヨハネによる福音書 1 章 1～14 節を読む。早わかり聖書ガイドブックのp219～221を読む。	30
3	イエス・キリストの公生涯Ⅰ（生まれ故郷と伝説、宣教の開始と十二弟子）	講義	マタイによる福音書 3 章 13～4 章 22 節、マルコによる福音書 1 章 9～20 節、ルカによる福音書 3 章 21～4 章 14 節&6 章 12～16 節、ヨハネによる福音書 1 章 29～51 節を読む。	30
4	イエス・キリストの公生涯Ⅱ（主の祈り）・キリスト教の祈りについて	講義	マタイによる福音書 6 章 5～15 節、ルカによる福音書 11 章 1～13 節を読む。	30
5	イエス・キリストの公生涯Ⅲ（山上の垂訓）	講義	マタイによる福音書 5 章 1～7 章 29 節を読む。	30
6	イエス・キリストの公生涯Ⅳ（いやし・しるし）	講義	マタイによる福音書 8 章 1～9 章 8 節&9 章 18～34 節&14 章 13～36 節&17 章 1～8 節を読む。	30
7	イエス・キリストの公生涯Ⅴ（人々との出会いと伝道）	講義	ヨハネによる福音書 4 章 1～42 節&5 章 1～18 節、マルコによる福音書 2 章 1～12 節、ルカによる福音書 5 章 27～32 節を読む。	30
8	イエスキリストの十字架	講義	ヨハネによる福音書 12 章 1～11 節マタイによる福音書 21 章 1～32 節&26 章 1～27 章 66 節を読む。	30
9	イエスキリストの復活と昇天	講義	マタイによる福音書 28 章 1～20 節、ヨハネによる福音書 20 章 19 節～21 章 25 節、使徒言行録 1 章 1～11 節	30
10	使徒たちの活動	講義	使徒言行録 1 章 1～2 章 47 節&6 章 1～15 節を読む。早わかり聖書ガイドブックのp251～255を読む。	30
11	パウロの活動	講義	使徒行伝 9 章 1～20 節&13 章 1～12 節&15 章 1～21 節&16 章 6～15 節&25 章 1～12 節を読む。早わかり聖書ガイドブックのp256～263を読む。	30
12	ヨハネの黙示録	講義	ヨハネの黙示録 1 章 1～19 節&20 章 1～22 章 21 節を読	30

			む。早わかり聖書ガイドブックのp309～312を読む。	
13	新約聖書の女性たち	講義	イエスの母マリア(ルカによる福音書 1 章 26～56 節)、イエスの女弟子たち(ルカによる福音書 8 章 1～3 節)、イエスの十字架と復活時の女たち(ルカによる福音書 23 章 25～49 節 & 24 章 1～12 節)を読む。	30
14	教会の歴史	講義	初代教会から西南女学院、そして現代の教会	30
15	まとめ・イエスキリストが与えた影響/インクラスレポートを仕上げる	インクラスレポート	新約聖書で自分の気に入った個所を決めてくる。後期の講義を全て復習してくる。	30
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能		聖書に親しむことと。聖書やテキストの言葉・用語の意味を確認する。		
テキスト		聖書、イラスト早わかり聖書		
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介		必要に応じて紹介します。		

授 業 以 外 の 学 習 方 法 ・ 受 講 生 へ の メ ッ セ ー ジ	聖書を通して「神っているの？人間の生きる目的って何なの？」の回答が見つかるかもしれません。聖書は西 欧文化の根幹の一つであり、聖書を学ぶことによって、その理解にもつながります。 また科学や人間を学ぶ時に、これが自然に生まれたものではなく、神の作品だと知ること感動が生まれま す。隣人愛は聖書が教える最も偉大な教えの一つです。 私の祖父は仏教の僧侶であり、大学はアメリカで物理学を専攻し卒業いたしました。そのような者にとっても 聖書は真理を語り人生を導く光だと確信しております。 また西南女学院のチャペルや、紹介している近くのキリスト教会の礼拝やクリスマスの集会などに出席する機 会を生かして今まで知らなかった世界をぜひ体験してください。 聖書は面白いよ！！！！
達成度評価に関す るコメント	クラスレポート 4 点 X13 回＝合計 52 点、チャペルレポート 3 点 X12 回＝合計 36 点、インクラスレポートは 12 点合計 100 点 この授業を通して聖書とチャペルに親しんでほしい。西欧文明の基本であるキリスト教にふれ、教会を知ってほ しい。それが分かるようになれば自ずと良い結果となります。